

## 情報公開文書

課題名：かかりつけ医から糖尿病紹介初診時の投薬状況調査

研究期間：臨床研究審査委員会承認日～2026年6月1日

研究開始予定日：臨床研究審査委員会承認日～

### 1. 研究の対象

2019年4月から2025年3月に浜松医療センター 内分泌・代謝内科外来へ糖尿病の診断名でかかりつけ医から紹介された方。

### 2. 研究目的・方法

2014年にSGLT2阻害薬という新しいタイプの糖尿病治療薬が発売されました。10年以上が経過し、このクラスの薬剤の有用性が広く認知され、かかりつけ医でも処方される機会が多くなっています。ただ、当院に紹介が必要となるような高血糖状態で使用する場合、まれに吐き気・だるさ・息切れなどの症状が現れる『体の中に酸がたまる病気(ケトアシドーシス)』などの本薬剤特有の副作用が現れることがあります。注意が必要です。今回、当院へかかりつけ医より紹介された患者さんにおいて、薬剤の使用実態とともに前述のような副作用などについても調査したいと考えております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部  
カルテ記録から病歴、性別、年齢、体重、肥満度、使用薬剤、採血・採尿検査結果、副作用の出現状況等の情報を使用します。

### 4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

### 5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

### 6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

浜松医療センター 内分泌・代謝内科 長山浩士(研究責任者)

住所：静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話：053-453-7111(病院代表)